

## 2021年度 慶應義塾大学 一般理系 第1問(1)

**問題** 点  $O$  を中心とする半径  $1$  の円に内接する三角形  $ABC$  において

$$-5\vec{OA} + 7\vec{OB} + 8\vec{OC} = \vec{0}$$

が成り立っているとする。また直線  $OA$  と直線  $BC$  の交点を  $P$  とする。このとき線分  $BC$ ,  $OP$  の長さを求めると  $BC = \boxed{\text{(あ)}}$ ,  $OP = \boxed{\text{(い)}}$  である。さらに三角形  $ABC$  の面積は  $\boxed{\text{(う)}}$  である。

S\_keio2021A\_01\_01.pbm